

飛行場とよろり

知りあひが柔に

中じマ飛行場のよとに

ヨカ堂も入るとりあつて

中じマ飛行場

存つかし

女学校跡地 上級生がよこで

解七つうす せつくつていれ

今の中三くらいの生徒は

一般生のクラス 陸軍の七三通信を

していい

私はニシヤク 道の前とよをあつて

千ヨコししおアルニハう をれくして

飛行場のとよていれ

昔あかしのニと

よくあつてい

戦時色の中 けいけいていれ

さくき 柔に 知りあひ

千枝は あつていれ せいせかいと

言つてい

ここでもお子づりがあつた

お子づりのお知らせ

かお多くあつた

元は 村の 豊年といわれ と思つては

この 豊年が 多かつたので びんが

家並の 中に入りこむと 果樹の

中へも 飛行場が ありはり

お子づりお ありはり

不景況 るところに

2025
7/14